



since 1960

# 三條金物卸商協同組合

— 三條金物倶楽部 — ニュース速報

決断と実行 ～社業と地域の発展のために～

燕三条ものづくりメッセ2018



10月24日（水）～26日（金）の3日間、燕三条地場産業振興センターにて、日本海側最大級の展示会である「燕三条ものづくりメッセ2018」が開催されました。今年で5回目となるものづくりメッセは、燕三条地場産業振興センター30周年記念として、特設テントを増設して会場が広くなり、会期も従来の2日から3日に延長して行われ、来場者は3日間で延べ12000人を超えました。私は初日に見に行きました。

今回は特設テントをリサーチコアの手前に増設したこともあり、入口の場所が従来とは変更になっていました。展示会の中は大勢の人が行き来し、例年通りの賑わいでした。

地元での開催でもあり、取引先や知り合いが出展されているところもいくつか見受けられ、いろいろな話をすることができました。また一番大きな地場産業振興センターの会場「エリア5」では、県外から多くの会社が出展し、モノづくりに関わる様々な加工技術が一堂に会していました。新しい商品を探したり、今までできなかった加工のヒントとなるようなものが得られたりと、有意義に過ごすことができました。（広野）